

## フィリピン留学だより② セブンスピリット訪問

2019年3月3日

先月NHK-BSスペシャル「スラムの希望のオーケストラ」が放映されました。セブ市の貧困地域の子どもがNPO「セブンスピリット」で音楽・スポーツ・日本語等を学び、自信を持って将来の希望を語ります。スタディツアー参加者はピアノ・リコーダー・文具を両手にセブンスピリットの教室を訪ねました。  
(※7スピリットのNHK-BSスペシャル番組は3月8日再放送)



記念写真は7Spiritのハンドサイン！

### 多くの一般の方とスラム訪問に同行しました

交流会の前、子どもの音楽指導と指揮担当の永田さんからパワーポイント画像による「セブの子どもの現実」に関する説明を受けて、訪問の前にスラムの環境について理解を深めます。今回、他県のロータリーの方々、大学生グループなど30名近くでスラム街の見学をしました。「NHKの放送以降問い合わせが多い」と田中代表は語ります。

港近くのダウンタウンを15分ほど歩くと、歩道にビニールシートをテント状に張ってできた家が連なります。はだしの子どもたちが大型ダンプの行きかう道路で大勢遊んでいます。

1人が通れるほど狭く入り組んだ暗い路地を行くと市場やゲーム店、雑貨店、キリスト教会が次々に暗闇から現れます。出会う人はみな明るく挨拶し、広場では子どものバスケットボールコートに遊びました。トイレ・ゴミ捨て場代わりに川は廃棄物であふれ濁った水がよどんでいます。近く、この地区のスラムは強制破壊されビルが建つそうです。住民の抵抗などで遅れているそうです。千人もの住民の今後はどうなるのか。子どもの過酷な生活環境を感じました。



スラムの路地を「探検する」参加者

### 田中宏明代表へ地域からの寄付を届け、音楽で交流しました

教室に戻り、子どもとの交流会を行いました。校内・駅前募金を田中代表に贈呈。バイオリン、リコーダーなど楽器や文具・絵本を子どもたちにプレゼントしました。栗山桃香さんの進行で、「ひな祭り」の歌を披露し、グループに分かれて練習し合唱します。歌が大好きな子どもたち。たちまち覚えて元気にうたいます。次に「じゃんけん列車」で教室いっぱいじゃんけんの声と体を使って遊び、盛り上がりました。後半は子どもたちオーケストラの演奏です。練習を重ね、自信にあふれた表情で見事なハーモニーを聴かせてくれました。「この演奏と感動をまた取手の人たちに聴かせてあげたい」という声にみな共感。別れを惜しみながら交流会を終えました。



地域の募金と文具・楽器を田中代表へ



「ひな祭り」の練習もとても積極的です



アンコールの声のでた「ひな祭り」合唱



演奏になると表情が一変。指揮に集中！